

宮城県地域公共交通計画(案) 修正箇所一覧

資料3

No.	ページ	項目	修正前	修正後	修正理由
1	-	表紙	-	イラストの追加	
2	3	方針1	広域的な路線バスについては、 県民人口の減少 により通学・通勤利用者の減少が予見される中	広域的な路線バスについては、 少子高齢化の影響など により通学・通勤利用者の減少が予見される中	文言の調整(「~の減少」が連続するため)
3	3	方針2	財政的な制約などによりサービス レベル の維持が課題となっています。	財政的な制約などによりサービス 水準 の維持が課題となっています。	文言の統一
4	6	課題1	県内の地域公共交通(鉄道や路線バスなど) については 、特に朝や夕方の通勤・通学時間帯に多くの本数が運行しており、この時間帯の利用者数を確保し運賃収入を得ることが各路線の維持につながって いきます 。	県内の地域公共交通(鉄道や路線バスなど) では 、特に朝や夕方の通勤・通学時間帯に多くの本数が運行しており、この時間帯の利用者数を確保し運賃収入を得ることが各路線の維持につながって います 。	文言の調整
5	6	課題1	このため、引き続き発生が見込まれる広域的な移動需要に対応しつつ、総量の減少を踏まえた適切なサービスへの見直しを図るなど、	このため、引き続き発生が見込まれる広域的な移動需要に対応しつつ、総量の減少を踏まえた適切なサービス 水準 への見直しを図るなど、	文言の統一
6	9	課題4	多くの観光客は、目的地までの移動手段を調べる際に、スマートフォンなどで経路検索サービスを利用 することが多く 、	多くの観光客は、目的地までの移動手段を調べる際に、スマートフォンなどで経路検索サービスを利用 しており 、	文言の調整(「多く」が文頭と文末で重複するため)
7	10	GTFSデータについて	GTFS データを作成することで、デジタルサイネージへの時刻表掲示や、バスロケーションシステムへの反映など、さまざまな機能改善 にも 期待できます。	GTFS データを作成することで、デジタルサイネージへの時刻表掲示や、バスロケーションシステムへの反映など、さまざまな機能改善 も 期待できます。	文言の調整
8	20	事業3-1	-	○これらの取組により、バス運転士の確保を図るとともに、交通事業者が行うシステム導入等による業務の効率化・省力化といった生産性向上の取組を支援します。	文言の追加(P30の「指標①:バス事業者の運転士数」と表現を合わせるため)
9	20	事業3-1	-	○さらに、地域公共交通以外の分野の関係者との連携を強化し、地域の交通資源の有効活用を促進します。	
10	23	GTFSデータについて	GTFS データを作成することで、デジタルサイネージへの時刻表掲示や、バスロケーションシステムへの反映など、さまざまな機能改善 にも 期待できます。	GTFS データを作成することで、デジタルサイネージへの時刻表掲示や、バスロケーションシステムへの反映など、さまざまな機能改善 も 期待できます。	文言の調整
11	25	中長期的な施策: 自動運転技術の社会実装	○自動運転の社会実験に取り組む全国の自治体の先行事例や自動運転技術の開発動向、国の法整備の動きなどを積極的に 情報収集 し、	○自動運転の社会実験に取り組む全国の自治体の先行事例や自動運転技術の開発動向、国の法整備の動きなどを積極的に 収集・整理 し、	文言の調整
12	32	1. 計画の推進体制	また、計画に示す数 目標についてのモニタリングを行い、計画の進捗状況を管理します。	また、計画に示す数 目標についてのモニタリング・ 評価 を行い、計画の進捗状況を管理します。	文言の統一
13	32	1. 計画の推進体制	法制度の改正や地域公共交通を取り巻く情勢の変化により、計画の改 訂 が必要な場合は、活性化協議会において協議・調整を行います。 さらに、改 訂 内容により各地域・各市町村との個別調整が必要な場合には、	法制度の改正や地域公共交通を取り巻く情勢の変化により、計画の改 定 が必要な場合は、活性化協議会において協議・調整を行います。 さらに、改 定 内容により各地域・各市町村との個別調整が必要な場合には、	誤字
14	33	表 計画期間全体のスケジュール	数値目標のモニタリング・ 検証	数値目標のモニタリング・ 評価	文言の統一

宮城県地域公共交通計画(案)資料編 修正箇所一覧

No.	ページ	項目	修正前	修正後	修正理由
1	-	表紙	-	イラストの追加	
2	-		-	西暦→和暦に修正	表現の統一
3	1	■地域の状況	人口分布としては、仙台市で人口1,000人以上の人口分布が集中しており、その他の市町村では核となる地域において人口集中地区は見られるものの、県全体に人口1人以上50人未満の人口分布が幅広く広がっている。居住者数の変化としては、全国的な状況と同様に少子高齢化が進行しており、全体的な人口は減少傾向にあるが、東北6県では宮城県が最も転出者数と転入者数の差が小さい。	人口分布としては、仙台市に人口1,000人以上の人口分布が集中しており、その他の市町村では核となる地域に人口集中地区が見られるものの、県全体に人口1人以上50人未満の人口分布が幅広く広がっている。居住者数の変化としては、全国的な状況と同様に少子高齢化が進行しており、全体的な人口は減少傾向にあるが、東北6県の中では最も転出者数と転入者数の差が小さい。	文言調整及び表現の統一
4	1	■移動に関する状況	通勤通学における移動方法について、県民の約半数の56.5%が自家用車を用いている一方で、	通勤通学における移動方法について、県民の約半数の56.5%が自家用車を用いており、	文言調整
5	1	■観光に関する状況	一方で、本県全体で見ただけでは蔵王～仙台～塩竈～松島エリアに集中しており、観光移動による恩恵を受けられる路線は限定的。	一方で、観光等は特に蔵王～仙台～塩竈～松島エリアに集中する傾向にあり、観光移動による恩恵を受けられる路線は限定的となっている。	文言調整
6	2	図 位置、地勢	-	図に塩竈市、利府町、大衡村、亘理町、大河原町、柴田町を追加	記載漏れ
7	7	3)社会増減の推移	東北6県の社会増減数の推移の比較では、宮城県は最も減少数が大きく、	社会増減数の推移については、宮城県は	事実と異なるため文言削除・修正
8	7	3)社会増減の推移	大崎・栗原圏域と石巻・登米・気仙沼圏域では、1,000人以上の社会減が続いている。	石巻・登米・気仙沼圏域では、1,000人以上の社会減が続いている。	事実と異なるため文言削除
9	44	■広域的な公共交通の利用状況	本県の公共交通の輸送人員は他県とは比較的に高い数値で推移しているものの、	本県の公共交通の輸送人員は東北6県と比べ、比較的高い数値で推移しているものの、	文言調整
10	45,47,49,52,53,54	図 公共交通の運行状況(宮城県)	-	路線変更等に伴う図の修正	時点更新
11	46,51,55,59,63	表 地域幹線系統一覧	表 地域幹線系統一覧(令和5年10月から令和6年9月運航実績)	表 地域幹線系統一覧(令和6年10月から令和7年9月運航実績)	直近の実績に修正
12	46,51,55,59,63	表 地域幹線系統一覧	出典:運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表(令和6年)	出典:運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表(令和7年)	直近の実績に修正
13	44, 45,46	地域間幹線系統の数	17系統	15系統	令和8年4月1日時点に合わせて修正
14	45,47,52,56,60,64	図 公共交通の運行状況	-	「※令和8年4月1日現在」の注釈を追加	時点を明確にするため追記
15	46	表 地域幹線系統一覧	-	「※ゴルフ場線及び蛇田線は、令和8年3月14日から補助対象外(蛇田線は廃止)」のコメントを追記	路線変更に合わせて修正
16	46,51,55,59,63	図 地域間幹線系統の推移	-	グラフに令和7年度を追加	直近の数値を追加

No.	ページ	項目	修正前	修正後	修正理由
17	47	図 地域幹線系統の運行状況(宮城県)	-	図の修正(ゴルフ場線、蛇田線削除、石巻免許センター線形状変更)	路線変更に合わせて修正
18	47	(2)地域間幹線系統	さらに、そのうち1系統が運行回数3回を下回っている。	※削除	令和8年4月1日時点で該当する系統が無いため削除
19	51,55,59,63	(2)地域間幹線系統	-	文の最後に「※上記は令和6年度実績について記載。」を追記。	時点を明確にするため追記
20	55	表 地域間幹線系統一覧	-	「※ゴルフ場線及び蛇田線は、令和8年3月14日から補助対象外」「※汐見台団地線は、令和6年10月から補助対象」のコメントを追加	路線変更に合わせて修正
21	56	図 地域内幹線系統の運行状況(仙台圏域)	-	図の修正(ゴルフ場線削除)	路線変更に合わせて修正
22	62	表 広域公共交通サービス一覧	-	路線バス(広域)から「蛇田線」を削除	路線変更に合わせて修正
23	63	(2)地域幹線系統	当該圏域の地域間幹線系統は8系統であり、	当該圏域の地域間幹線系統は7系統であり、	路線変更に合わせて修正
24	63	(2)地域幹線系統	また、8系統すべてが平均乗車密度5.0を下回っており、	また、7系統すべてが平均乗車密度5.0を下回っており、	路線変更に合わせて修正
25	64	図 地域内幹線系統の運行状況(石巻・登米・気仙沼圏域)	-	図の修正(蛇田線削除、石巻免許センター線延伸)	路線変更に合わせて修正
26	65	表 ビッグデータの概要備考	基準時間帯に基準エリアにいた方を母集団とした、その日のうちの対象エリア範囲内のデータ	基準時間帯に基準エリアにいた方を母集団とし、集計時間の中で対象エリア範囲内を移動した方のデータを集計。	文言調整
27	115	(3)タクシー等の利用状況	利用客が激減し運送収入が著減、気仙沼市ではBRT増回で市立病院からのタクシー利用が減少している。	利用客や運送収入が激減、気仙沼市ではBRTの運行回数の増加に伴い、市立病院からのタクシー利用が減少している。	「著減」、「増回」という表現が一般的でないため修正
28	126	高校への通学手段	-	下校手段のグラフの追加	記載漏れ
29	147	(2)バス運転者の年齢構成割合(課題3の補足資料)	バス運転者	バス運転士	表現の統一
30	154	公共交通のサービス品質	-	P154以降の図面、表に合わせて修正	時点更新
31	171	2. 検討経緯	-	活性化協議会や圏域別検討会の開催状況を更新	時点更新
32	173	◇用語集	新・宮城の将来ビジョン 宮城県が策定した総合計画であり、県政運営の基本理念や将来像、施策の基本的方向性を示すもの。令和3年度から令和12年度までの10か年のビジョンとなっており、地域公共交通計画は、本ビジョンとの整合を図りながら策定される。	新・宮城の将来ビジョン 宮城県が策定した総合計画であり、県政運営の基本理念や将来像、政策推進の基本方向を示すもの。令和3年度から令和12年度までの10か年のビジョンとなっており、地域公共交通計画は、本ビジョンとの整合を図りながら策定している。	文言調整

※その他、路線変更に伴う時点修正、字句等の軽微な修正を行っている。